

図31 喫煙者の割合(性, 年齢階級別)

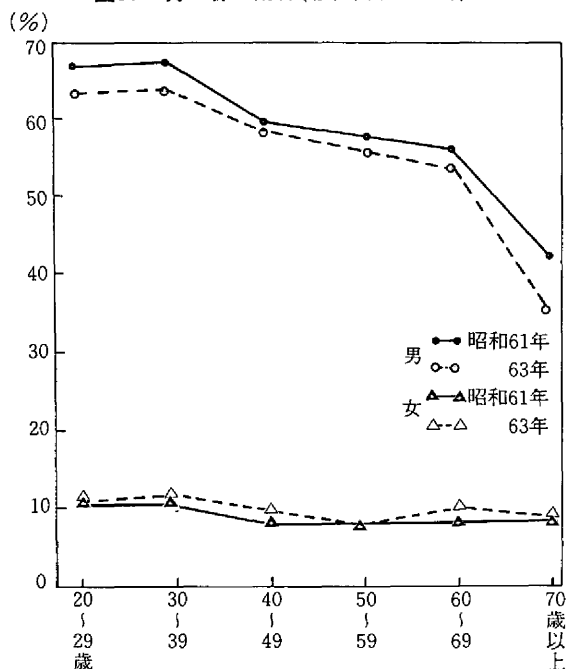


図32 喫煙習慣別にみた肥満者の頻度(昭和63年)

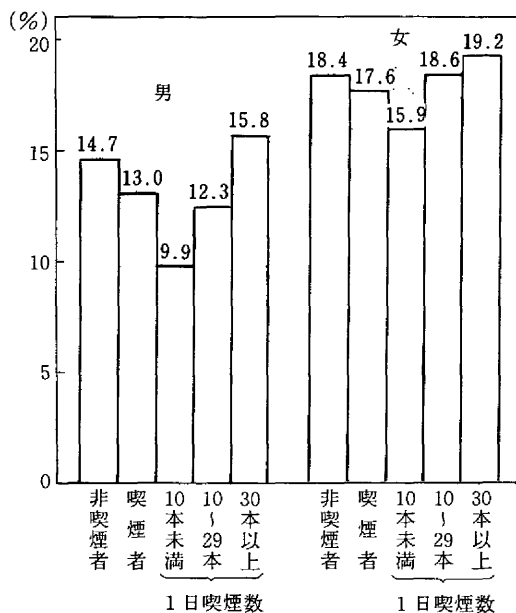
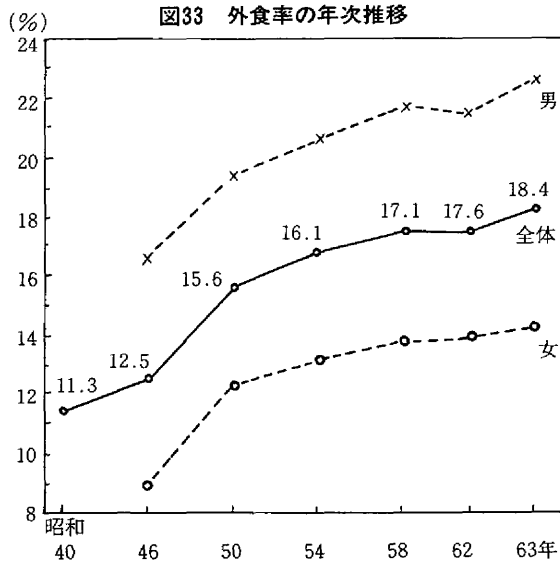


図33 外食率の年次推移



6. 外食の状況

外食について年次推移をみたのが図33であるが、昭和40年には11.3%であったものが増減を繰り返しながらも徐々に増加し、昭和63年には18.4%までになっており、男女別にみても同様に増加の傾向がみられる。

また、年齢階級別に推移をみると図34、35のとおり、男女ともに各年代において増加の傾向を示し、特に20～40歳代の伸びが大きい。

図34 外食率の年次推移(男, 年齢階級別)

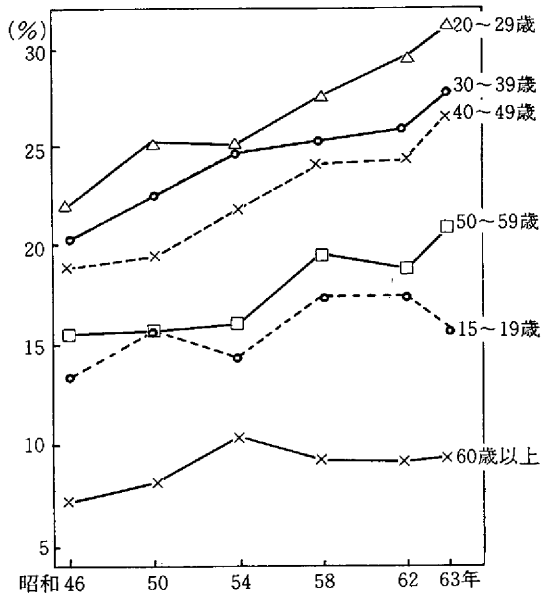
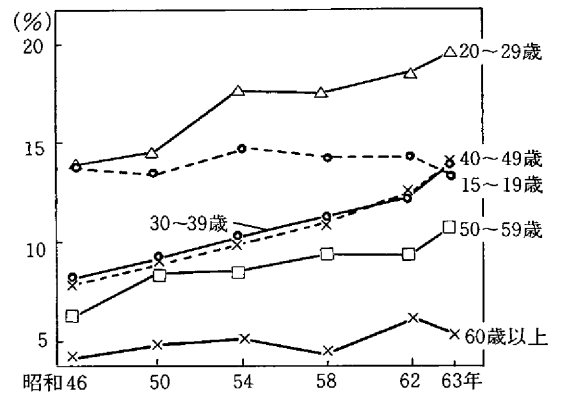


図35 外食率の年次推移(女, 年齢階級別)



7. 食生活状況調査

昭和63年の調査の実施にあたって被調査世帯のうち、3歳から15歳までの子供のいる世帯を対象として、子供の食生活の状況等について質問調査を行ったが、その調査結果の概要は次のとおりである。

(1) ふだんの運動の状況について

ふだんの子供の運動状況について質問した結果は図36のとおりである。「よく運動する」が36.8%、「普通」が53.7%、「あまりしない」が9.5%と3人に1人はよく運動しているが、男女別にみると「よく運動する」は男子で43.4%、女性で29.6%と男子のほうが活動的であることがわかる。

また、両親の運動習慣の有無別に子供の運動状況をみると図37のとおり、両親の運動習慣と子供

図36 子供の運動状況

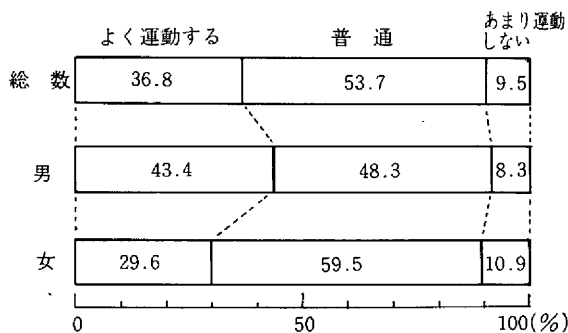


図37 両親の運動状況と子供の運動状況

